

SDGsを自分ごとに。 1人の100歩より、100人の1歩



SDGsとは？

最近、「エス・ディー・ジーズ」ということばを耳にすること、ロゴやアイコンを目にすることが増えてきました。SDGsは、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。貧困や不平等・格差、気候変動などに関する17の目標（ゴール）と169の具体的な活動（ターゲット）によって構成されています。

SDGsと宮古市役所の仕事

市役所の仕事のすべてがSDGsにつながります。本冊子で紹介する事業ごとに目標のアイコンを掲載しました。それぞれの取り組みによって目指す姿を市民の皆さんと共有するためです。

そして、「住み続けられるまちづくりを（目標11）」、多種多様な個人、組織との「パートナーシップで（目標17）」進めていきます。そのために、市民の皆さんがSDGsは身近であると感じられるよう伝えることに力を入れていきます。

あなたのSDGs

では、あなたは、SDGsとどのように関わりますか？

日常生活で簡単に取り入れられる行動もあります。一人では小さな一歩に見えることが、集まれば大きな変化となります。あなたの一歩が「持続可能なまち」につながります。共に目標達成に向かって行動していきましょう。

※本冊子で紹介する事業は、今年度宮古市が行う事業の一部となります

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 新型コロナウイルス感染症対策の 着実な推進

<p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> 	<p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p> 
--	---	--	--

感染予防に関する知識の普及・啓発を図ります。また、医療機関、保健所をはじめとする関係機関と連携を図りながら、下記の事業を実施します。

重点事業

新型コロナウイルスワクチン接種 8,498万円（健康課）

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、ワクチン接種を実施します。また、新型コロナワクチンの接種が円滑に行われるよう必要な体制を維持します。

接種券を順次発送するほか、ワクチン接種について、市ホームページ、各種SNS（Facebook、Twitter）を活用して発信します。



地域外来・検査センター運営事業
1,372万円
休日急患診療所運営事業
350万円
(健康課)

地域外来・検査センターおよび休日急患診療所を運営します。新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、医師が検査の必要があると判断した人には、PCR検査などを実施します。円滑な検査体制の継続により、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図ります。